

# 叡智得留倶楽部 事業報告書

3 月 31 日

2016

2015(平成 27)年 4 月 1 日～2016(平成 28)年 3 月 31 日

第 3 期

法定保存期限：2026 年 6 月 30 日迄（法 57 条第 2 項議事録保存、附属書類）

## 目次

目次 .....	1
はじめに .....	2
第3期事業報告 .....	3
第3期活動報告総括 .....	3
茶事「杓底一残水」 .....	3
文化庁伝統文化親子教室事業 .....	3
第3期会計報告 .....	4
特記 .....	4
貸借対照表（P6参照） .....	4
損益計算書（P6参照） .....	4
財産目録（含む消耗備品）（別紙の通り） .....	7
監査報告書（別紙添付） .....	8
理事改選 .....	9
第4期理事選任 .....	9
第4期役員 .....	9
第4期組織 .....	10
第4期組織図 .....	10
第4期事業計画 .....	11
第4期活動計画（詳細「4F_第4期叡智得留倶楽部 MBO」参照） .....	11
第4期会計予算 .....	12
会員及び役員 .....	13
設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時 .....	13
会員 .....	13
歴代役員（ありがとうございました。） .....	13

## はじめに

叡智得留倶楽部は「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」を使命として、2014（平成26）年6月30日 叡智得留倶楽部 定款を作成<sup>1</sup>し、2014（平成26）年6月28日（土）第1期 叡智得留倶楽部 設立時総会に於いて、設立時社員7名<sup>2</sup>によって、承認可決されました<sup>3</sup>。

第1期、2011（平成23）年3月11日～2014（平成26）年3月の3年間の活動は設立代表者湯澤秀昭の個人活動でりましたが、設立趣意書<sup>4</sup>に賛同した設立時社員7名によって追認されました。第2期は前記設立時総会に於いて、承認された事業計画に基づいた団体活動であった点で、叡智得留倶楽部に於いて大変意義深い期となったと思われま

す。今期、第3期は茶事「杓底一残水」の活動を更に広げました。文化庁の伝統文化親子教室事業<sup>5</sup>の趣旨に賛同し、『親子茶道教室 茶事「杓底一残水」』で応募し、採択され実施しました。

“数は力なり” 今後とも、**叡智得留倶楽部の使命 「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」**、より多くの賛同者と共にできる方が、できる事を、できる時に、できる範囲で、コツコツと活動することにより幸せを感じ、その結果、より多くの方がより多くの幸せを感じられる世界になることを願ってやみません。

---

<sup>1</sup> [http://www.cosmos-gi.co.jp/hl\\_club\\_summary.html](http://www.cosmos-gi.co.jp/hl_club_summary.html)

<sup>2</sup> [http://www.cosmos-gi.co.jp/upfile/hl-club\\_teikan20140630.pdf](http://www.cosmos-gi.co.jp/upfile/hl-club_teikan20140630.pdf)

<sup>3</sup> <http://www.freeml.com/hl-club/file/232208>

<sup>4</sup> <http://www.cosmos-gi.co.jp/upfile/shuisho20140517.pdf>

<sup>5</sup> <http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/>

## 第3期事業報告

### 第3期活動報告総括

第3期事業年度は2015(平成27)年4月1日～2016(平成28)年3月31日です。

期首会員数は11名で、期末会員数<sup>6</sup>は12名となりました。内、1名は前期同様 freeml でプロフィール未登録の為、一般の会員が見られる画面には表示されません。従って、叡智得留倶楽部からのメール配信は行われていますが、当該会員からはメール発信はできない状況になっています。今後、プロフィール登録をしていただき、メール発信していただければ嬉しく思います。

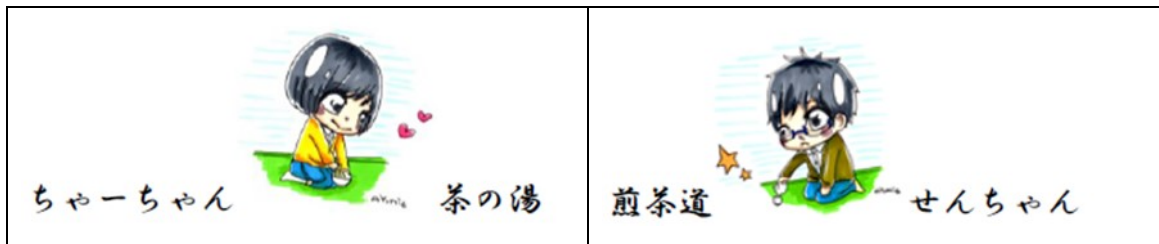
活動詳細は別紙「3F\_DB 叡智得留倶楽部\_MBO」の通りです。

### 茶事「杓底一残水」

第7回<sup>7</sup>は2015(平成27)年6月21日(日)過去参加者が知人を誘い参加してくださいました。二回目の参加を頂いたことは初めてであり、広がり観点でありがたいことだと思います。

第8回<sup>8</sup>は2016(平成28)年3月27日(日)文化庁平成27年度伝統文化親子教室事業 親子茶道教室 茶事「杓底一残水」として実施しました。新たな世代が親子、家族での参加は大変意義深いことと思います。

募集ポスター<sup>9</sup>、テキスト等のイラストは会員のAYumi、原田明優実さんが提供してくれました。茶の湯の「ちゃーちゃん」、煎茶の「せんちゃん」は湯澤秀昭代表理事が命名しました。これにより、子供さんが親しみを持ってくれたようです。



第9回は実施できず、今年度昨年同様2回の実施でした。叡智得留倶楽部の現在の力量では、年2回が適切なのかもかもしれません。

### 文化庁伝統文化親子教室事業

前期、平成27年度事業に応募し採択され、今期実施しました。

今期、平成28年度事業に応募し採択され、来期実施します。

<sup>6</sup>[http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc\\_id/16403290](http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc_id/16403290) で表示12名ですが、内 hide810 は Owner で事務局用として湯澤が freeml 機能確認用に登録したものです。

<sup>7</sup> <http://www.cosmos-gi.co.jp/base1.html#20150421>

<sup>8</sup> <http://www.cosmos-gi.co.jp/base1.html#20160403>

<sup>9</sup> [http://www.cosmos-gi.co.jp/oyakochadoukyousitu\\_H28.html#20160225-1](http://www.cosmos-gi.co.jp/oyakochadoukyousitu_H28.html#20160225-1)

## 第3期会計報告

### 特記

1. 前記に続き、預金口座名を叡智得留倶楽部とせず、個人名としています。その理由は以下によります。
  - ① 団体名を使用するとネットバンキングの費用が発生する。
  - ② 個人名口座を使用することにより、振り込み手数料が無料で利用できる。
2. 残高証明書は通帳コピーと原本の付け合せとします。その理由は¥756-の残高証明書発行手数料 (<http://www.bk.mufg.jp/tesuuryou/sonota.html> [アクセス日：2015年3月19日]) を発生させない為です。
3. 過去に支出で領収書、無添付があります。日常の買い物活動の中で購入し、買い置き品、領収書の未取得、紛失等があったためです。今期は、文化庁事業は公費を使用するので、公費支出要件を満たす領収書を受領しました。

### 貸借対照表 (P6 参照)

1. 資産の部で【未収金】は当該事業の精算が済んでいない為に発生しました。【未収益金】は文化庁からの入金で4月になった為です。
2. 負債・余剰金の部で【未払金】は事業実務者の立て替え払いによるものです。
3. 【未収金】、【未払金】は当該実務者より精算書は提出されています。【未収益金】は第4期、4月22日文化庁からの入金を確認し、支払いができる状況になりましたので、この後、所定の承認を受け、事務局より決算支払処理の手続きを致します。

### 損益計算書 (P6 参照)

損益計算書中、

- ※1. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上しています。
- ※2. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け、【支援寄付】として計上しています。
- ※3. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は、全て参加費の20%でした。

### 収入の部 (P6 参照)

1. 第2期事業報告書で今期の予算、収入の部【その他】活動金収入合計を¥480,013-と報告いたしました。(下記参照) 今回の監査で監事より計算違いの指摘があり、計算式を確認したところ誤ってましたので、上記の通り訂正いたします。申し訳ありませんでした。

【その他】	13	13	100.0%
寄付(残高確認)	5	5	100.0%
受取利息	8	8	100.0%
活動金収入合計	36,813	480,013	1303.9%

2. 【活動余剰金】が 前期比；606.2%、予算比；-327.5%、となった理由

- ① 第7回茶事「杓底一残水」では懐石弁当のケータリングで数が足りなかった為、実施者の家族を参加させたが、懐石弁当を食べたのみであったためです。
- ② 第8回茶事「杓底一残水」親子茶道教室の収支は▲¥10,070-と事業自体は損失がりましたが、サポート企業から¥31,266-のご支援を頂いた為です。赤字要因は子供のお小遣いで参加できる金額として設定した参加費が提供した茶菓、懐石膳に対し、見合わなかったためです。

叡智得留倶楽部の使命「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」活動するためには、マルチな視点で考え行動する必要を改めて考える必要があります。

貸借対照表

平成28(2016)年3月31日現在

叡智得留俱樂部

(単位:円)

資産の部								負債・余剰金の部							
科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減	科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減
【現金及び預金】	48,158	50,671	105.2%	55,584	115.4%	109.7%	4,913	【未払金】	0	0		380,870			380,870
三菱東京UFJ銀行	48,158	50,671	105.2%	55,584	115.4%	109.7%	4,913	親子茶道教室				380,870			
【未収金】				698				【余剰金】	48,158	50,671	105.2%	77,478	160.9%	152.9%	26,807
にんにんだがやん茶席精算金				698											
【未収益金】				402,000											
文化庁				402,000											
合計	48,158	50,671	105.2%	458,282	951.6%	904.4%	407,611	合計	48,158	50,671	105.2%	458,348	951.8%	904.6%	407,677

損益計算書

平成27(2015)年4月1日～平成28(2016)年3月31日

叡智得留俱樂部

(単位:円)

収入の部								支出の部							
科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足	科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足
【実参加費】※1	36,800	477,000	1296.2%	438,600	1191.8%	91.9%	-38,400	【運営費】	32,768	484,500	1478.6%	414,094	1263.7%	85.5%	-70,406
第7回茶事「杓底一残水」		25,000		19,200		76.8%	-5,800	第7回茶事「杓底一残水」		24,000		16,588			-7,412
第8回茶事「杓底一残水」親子		25,000		16,000		64.0%	-9,000	第8回茶事「杓底一残水」親子		34,500		396,804			362,304
文化庁助成金		402,000		402,000		100.0%		文化庁助成分		402,000		0			
第9回茶事「杓底一残水」		25,000		0		0.0%	-25,000	第9回茶事「杓底一残水」		24,000		0			-24,000
にんにんだがやん茶席				1,400			1,400	にんにんだがやん茶席	0	0		702			702
【活動寄付】		0		0											
【その他】	13	13	100.0%	14	107.7%	107.7%	1	支出の部合計	32,768	484,500	1478.6%	414,094	1263.7%	85.5%	-70,406
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	5	100.0%	100.0%	0	【当期余剰金】	13,245	2,513	19.0%	29,320	221.4%	1166.7%	26,807
受取利息	8	8	100.0%	9	112.5%	112.5%	1	活動余剰金	4,045	-7,487	-185.1%	24,520	606.2%	-327.5%	32,007
活動金収入合計	36,813	477,013	1295.8%	438,614	1191.5%	92.0%	-38,399	支援余剰金	9,200	10,000	108.7%	4,800	52.2%	48.0%	-5,200
【支援寄付】※2	9,200	10,000	108.7%	4,800	52.2%	48.0%	-5,200	【前期繰越金】	34,913	48,158	137.9%	48,158	137.9%	100.0%	0
第7回茶事「杓底一残水」		5,000		4,800		96.0%	-200	前期活動繰越金	7,413	11,458	154.6%	11,458	154.6%	100.0%	0
第8回茶事「杓底一残水」親子		0		0			0	前期支援繰越金	27,500	36,700	133.5%	36,700	133.5%	100.0%	0
第9回茶事「杓底一残水」		5,000		0		0.0%	-5,000	【次期繰越金合計】	48,158	50,671	105.2%	77,478	160.9%	152.9%	26,807
				0			0	次期活動繰越金	11,458	3,971	34.7%	35,978	314.0%	906.0%	32,007
収入の部合計	46,013	487,013	1058.4%	443,414	963.7%	91.0%	-43,599	次期支援繰越金	36,700	46,700	127.2%	41,500	113.1%	88.9%	-5,200

※1. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上

※2. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け、【支援寄付】として計上

※3. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は、全て参加費の20%

財産目録（含む消耗備品）（別紙の通り）

文化庁伝統文化親子教室事業では

○補助金により取得した『物品の管理』について<sup>10</sup>

所有権は補助事業者に帰属しますが、国費で購入したものであることを十分に踏まえ、補助事業者において適切な管理を行ってください。

物品の売却や、まだ使用できる物品の廃棄・紛失・譲渡や、個人の所有物とする行為は認められません。

と規定しています。

今期、購入金額で¥345,830-の該当物品「3F\_期末棚卸\_叡智得留倶楽部消耗備品20160331」が消耗備品となりました。

棚卸中に、赤楽¥16,146-にひび割れを発見しました（同資料最終頁参照）。教室開催中に建水にぶつける場面があり、取り扱いを注意したのですが、

- ① 指導が不十分であった。
- ② 赤楽は他の茶碗に比し強度的に弱い。

等、の原因が考えられ、今後のこの点を踏まえ、これを活かすテキスト改訂、指導方法の是正に活かしていきたい。

監査の際、以下の通り監事による口頭質問、及び代表理事の回答がありました。

- ① どこで管理するのか？→叡智得留倶楽部所在地、代表理事宅、和室叡智庵横倉庫。
- ② どの様に使用していくのか？→今まで叡智得留倶楽部の活動は全て私物で行ってきました。今期から公費で購入する、寄付を受け付ける等、叡智得留倶楽部の活動に必要な備品を増やし、私物と併用し叡智得留倶楽部の活動を更に広げ使用していく。今期目標 2.3 で備品管理規程の報告をした通り未作成であり、改めて来期目標に上げました。

---


<sup>10</sup> 平成27年度伝統文化親子教室事業実務手引書、9頁

[http://www.oyakokyoshitsu.jp/images/h27\\_tebikisho2.pdf](http://www.oyakokyoshitsu.jp/images/h27_tebikisho2.pdf) [アクセス:2016年3月31日]



## 監査報告書

叡智得留倶楽部 殿

監事： 秋山 夕子 

叡智得留倶楽部第3期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、今後の是正点にコメントします。

### 記

1. 監査期間  
2015(平成27)年4月1日～2016(平成28)年3月31日
2. 監査日  
2015(平成27)年6月13日
3. 監査対象  
活動報告書について、その関係文書  
会計報告書について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類
4. 今後の是正点

口頭で伝え報告書の通り

## 理事改選

定款第 28 条第 1 項、MF\_DB 役員及び会計監査人選任規程に基づき、理事候補者の募集を行いました。

<http://www.freeml.com/hl-club/126/latest>

その結果、以下の候補者の立候補がありました。

### 第 4 期理事選任

第 2 3 条第 1 項第(1)号、理事 3 名 以上 1 0 名以内の理事を、定款第 1 8 条第 3 項に基づき、お手数ではございますが freeml で候補者毎に賛否確認付メールで上程いたしますので、それぞれ選任をお願い致します。

理事候補者（あいうえお順）

1. 林 宏子 東京都清瀬市
2. 船山一樹 京都府城陽市
3. 本郷里生子 京都府八幡市
4. 湯澤秀昭 東京都世田谷区

### 第 4 期役員（定款第 3 5 条 1、(3) 理事会決議事項）

役員（案）（理事 4 名（改選）、監事 1 名）（）内担当

代表理事・理事長（再任）	湯澤秀昭	東京都世田谷区
副理事長（会計）（再任）	船山一樹	京都府城陽市
理事（東日本支部長、システム）（新任）	林宏子	東京都清瀬市
理事（西日本支部長、広報）（新任）	本郷里生子	京都府八幡市
監事	秋山やす子	神奈川県川崎市

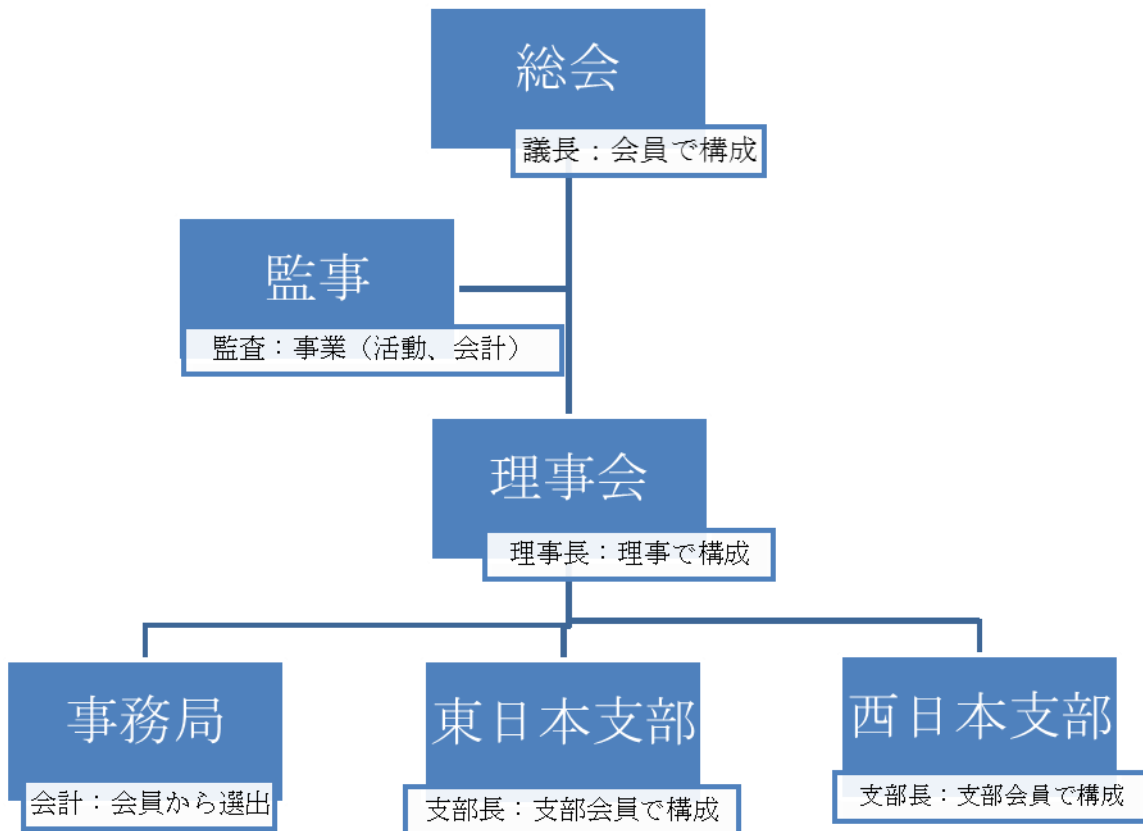
会計担当：叡智得留倶楽部の会計日常実務承認

システム担当：叡智得留倶楽部運営システムの内外関係者視点からの仕組チェック

広報担当：叡智得留倶楽部活動の内外への情報発信

## 第4期組織

第4期組織図（第3期から変更なし）



## 第4期事業計画

第4期活動計画（詳細「4F\_第4期叡智得留倶楽部 MBO」参照）

1. 茶事「杓底一残水」をとおり、和の総合伝統文化といわれる茶道を通し、「和の伝統文化」の啓発を行う。

ここで、和<sup>11</sup>とは

- ① 対立や疎外がなく、集団がまとまっている状態。仲よく、協力しあう気持ち。「一を保つ」
- ② 争いをやめること。仲直り。「一を結ぶ」
- ③ うまく調和のとれていること。つり合いのとれていること。

を意味します。

2. 伝統文化親子教室事業<sup>12</sup>等、公的活動の推進、親子茶道教室の継続的实施、参加者フォロー、及びその内容の活用。
3. 定款に基づく、諸規程の作成及び是正。
4. 叡智得留倶楽部の組織強化
5. 活動の拡大

---

<sup>11</sup> コトバンク／大辞林第三

<https://kotobank.jp/word/%E5%92%8C-448360%E5.A4.A7.E8.BE.9E.E6.9E.97.20.E7.AC.AC.E4.B8.89.E7.89.88> [クセス日：2016年6月3日]

<sup>12</sup> 文化庁、伝統文化親子教室事業について

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/> [クセス日：2016年6月3日]

第4期会計予算

貸借対照表				叡智得留倶楽部			
平成29(2017)年3月31日現在				(単位:円)			
資産の部				負債・余剰金の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【現金及び預金】	55,584	84,427	151.9%	【未払金】	380,870	354,000	92.9%
三菱東京UFJ銀行	55,584	84,427	151.9%	親子茶道教室	380,870	354,000	92.9%
【未収金】	698						
【未収益金】	402,000	354,000	88.1%	【余剰金】	77,412	84,427	109.1%
文化庁	402,000	354,000	88.1%				
合計	458,282	438,427	95.7%	合計	458,282	438,427	95.7%

損益計算書				叡智得留倶楽部			
平成28(2016)年4月1日～平成29(2017)年3月31日				(単位:円)			
収入の部				支出の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【実参加費】※1	438,600	401,000	91.4%	【運営費】	414,160	400,000	96.6%
第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000		第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000	
第10回茶事「杓底一残水」		24,000		第10回茶事「杓底一残水」		23,000	
文化庁助成金	402,000	354,000	88.1%	文化庁助成分	402,000	354,000	
【活動寄付】		0					
【その他】	14	15	107.1%	支出の部合計	414,160	400,000	96.6%
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	【当期余剰金】	29,254	7,015	24.0%
受取利息	9	10	111.1%	活動余剰金	24,454	1,015	4.2%
活動金収入合計	438,614	401,015	91.4%	支援余剰金	4,800	6,000	125.0%
【支援寄付】※2	4,800	6,000	125.0%	【前期繰越金】	48,158	77,412	160.7%
第9回茶事「杓底一残水」親子				前期活動繰越金	11,458	35,912	313.4%
第10回茶事「杓底一残水」		6,000		前期支援繰越金	36,700	41,500	113.1%
				【次期繰越金合計】	77,412	84,427	109.1%
				次期活動繰越金	35,912	36,927	102.8%
収入の部合計	46,013	407,015	884.6%	次期支援繰越金	41,500	47,500	114.5%

※1. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上

※2. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け、【支援寄付】として計上

※3. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は、全て参加費の20%で予算組

注：事業、文化庁助成金は平成28(2016)年4月1日付けの文化庁の採択通知金額です。

## 会員及び役員

設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時

設立代表者	湯澤秀昭	東京都世田谷区
設立会員	秋山やす子	神奈川県川崎市
設立会員	平子玲子	東京都板橋区
設立会員	船山一樹	京都府城陽市
設立会員	中島邦枝	北海道札幌市
設立会員	林宏子	東京都清瀬市
設立会員	中村富士子	愛知県常滑市

## 会員

正会員（12名） 2016(平成28)年4月1日現在

登録会員 2016(平成28)年4月1日現在

46名

歴代役員（ありがとうございました。）

第2-3期 副理事長（東日本担当） 中島 邦枝 北海道札幌市

以上